

農 研 速 報

平成 24 年 9 月 3 日発行
茨城県農業総合センター農業研究所
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402
TEL029-239-7211 FAX 029-239-7306

生育状況（8月30日現在、水戸市）

県 名	生 育 ス テ ー ジ		生 育 の 状 況	問 題 点	これまでに講じた 対策 及び 今 後 の 方 針	備 考
	本 年	平 年 対 比				
茨城県 (水戸市)	ベニアズマ 塊根肥大期	平年並み	<p>8 月第 1～6 半旬（30 日まで）の平均気温は、平年に比べ 1.1℃高く、日照時間は平年比 144%と多く、降水量は平年比 37%と少なかった（水戸地方気象台観測値。平年値は直近 5 ヶ年の平均値）。</p> <p>地上部の生育は、つる重がベニアズマで平年比 63%、タムユタカで平年比 37%と両品種とも軽い。</p> <p>地下部の生育は、ベニアズマでは 1 株当たり塊根数が平年より少なく、塊根 1 個重が平年並みであり、総いも重、上いも重いずれも平年よりやや軽い。タムユタカでは、1 株当たり塊根数、塊根 1 個重ともに平年を下回り、総いも重、上いも重いずれも平年比 50%前後と軽い。</p> <p>タムユタカは、無マルチ栽培のため降雨が少なかった影響を特に大きく受けたと考えられる。</p>	タムユタカの減収が予想される。	ナカジロシタバ、エビガラスズメ等の防除のため殺虫剤散布（8/27）	本年のナカジロシタバの発生量は平年並みと予報されている（病害虫発生予報 9 月号：病害虫防除所）。圃場をよく観察し、適期防除を心がける。
	タムユタカ 塊根肥大期	遅い				

表 生育調査(挿苗後101日、8月30日調査)

品種	つる重			総いも重			上いも重			1株当たり塊根数			塊根1個重		
	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)
ベニアズマ	124.2	41 (299.8)	63 (197.9)	185.1	108 (172.1)	92 (200.7)	176.3	115 (153.2)	93 (189.6)	3.9	85 (4.6)	88 (4.4)	120.2	127 (94.6)	104 (115.5)
タムユタカ	66.6	28 (240.9)	37 (182.0)	81.5	52 (156.5)	54 (150.4)	64.3	47 (137.0)	48 (133.4)	3.9	77 (5.1)	88 (4.4)	52.3	67 (77.5)	60 (87.5)

() 内は前年または平年の数値。平年値は平成19年～23年(5カ年)のデータの平均値。

塊根は直径3mm以上のもの、上いもは50g以上のものとした。

挿苗日:5月21日(ベニアズマは黒マルチ栽培、タムユタカは無マルチ栽培)、栽植密度:400株/a(畦間100cm×株間25cm)、施肥量(kg/a):N-P₂O₅-K₂O=0.3-1.0-1.0

農研所内圃場における生育状況（8月30日撮影）



ベニアズマ



タマユタカ